

安全・安心・住みよいまちづくり

ネットワーク

第15号

発行日 平成25年2月15日
発行 白石地区
ネットワーク協議会
責任者 情報交流部会長
菱沼洋一郎

札幌市白石区本通1丁目南2-32 電話 861-8270



連町・ネットワーク 事業の1年間

白石地区ネットワーク協議会
会長 中澤 進也

1 白石会館の改築

旧白石会館は昭和50年に新築されその後、一部増築されましたが、ここ数年、降雨による雨漏りが頻発するなど老朽化が急速に進み、白石地区連町にとりまして改築問題が数年来の一番重要な課題でした。

白石地区連町の強い要望を受けまして、財政難ではありますが、札幌市も漸く重い腰を上げてくれ、平成23年には改築が本決まりとなり、設計業者や建設業者も決定しました。

その間、連町では「白石会館建築期成会」を立ち上げ、設計業者との間で何度か話し合いを行い、連町側の要望も数多く取り入れてもらいました。

白石地区連合町内会は今から57年前の昭和31年に誕生しています。現在の白石区・厚別区の中では最も歴史と伝統のある連合町内会です。しかし、我々はこのたびの白石会館改築を契機として、さらなるチャレンジ精神を持って町内会運営の活性化を目指していく決意です。

2 「町内会加入促進委員会」の設立

平成24年度、連合町内会では年間目標の一つに町内会への加入促進を取り上げました。札幌市内10区の中で白石区の町内会加入率はダントツに低く56%と最下位です。南区や清田区は80%を超えています。9番目の中央区でさえ、66%の加入率です。

白石区には7つの連町（町連）があります。白石地区連町の加入率は61%とちょうど4番目にあたります。5月に「町内会加入促進委員会」を結成し2回の会議を経て、7月の定例役員会では町内会加入促進問題を協議事項に取り上げ、各単位町内会が現状より5%増を目標

に取り組むことを確認しました。

現在、我が国の社会では価値観の多様化とともに、少子高齢化にますます拍車がかかり、10年後には3人に1人が高齢者の時代に入ります。その結果、単身世帯が多くなり、地域社会での住民の結びつきが希薄になって独居高齢者の孤立死も珍しくない時代がやってきます。

「無縁社会」という言葉が定着し、最近では「家族」ではなく、「孤族」という言葉がマスコミで使われています。地域に住む社会的に弱い立場の人たちに支援の手を差し伸べることは、これからの町内会活動の柱の一つになっていきます。我々のこの活動は1年で終わるのではなく、最低3年間は継続して未加入者に加入を求めていく予定です。

3 ネットワーク事業の総括

平成24年度のネットワーク事業は、白石会館が使用不能というハンディキャップ中で、6つの部会が年間事業計画を十分に達成したといっても過言ではないでしょう。

青少年女性部の「通学パトロール隊」や「雪で遊ぼうin南郷」、情報交流部会の広報誌「ネットワーク」の年2回発行と「まちづくりふれ愛音楽会」の開催、生活安全部会の「青色回転灯パトロール」、体育振興部会の「いきいき健康まつり」等の事業は、例年以上の盛り上がりを見せて成功裏に終了しています。

4 ネット事務局 日野さんの果たした役割

ネットワーク協議会の事務局員として日野優子さんには、平成19年の4月から6年間にわたり事務局業務全般をお願いしてきました。

日野さんの心優しい人柄と旺盛な責任感是谁もが認めるところであり、ネットワークの事業の推進には不可欠な存在でした。

私自身も日野さんに青少年育成委員をお願いしたり、「まちづくり善俗堂」にも参加していただきました。また、私が「白石区ふるさとまつり」の催事（ステージ）担当の実行委員を2年間務めた時は、他の多くの人たちと一緒に協力員として協力していただきました。

このたび、諸般の事情により事務局業務はまちづくりセンターの支援を受けながら、各部会が主体的に行なうこととなります。



第5回まちづくりふれ愛音楽会 成功裏に終了



● 白石地区ネットワーク協議会 情報交流部会 部会長 菱沼洋一郎

第5回「まちづくりふれ愛音楽会」は白石地区ネットワーク協議会と白石地区連合町内会の主催で、去る平成24年10月6日（土）白石中学校体育館を会場に開催され、成功裏に終了することができました。

「まちづくりふれ愛音楽会」は今回で5年を数え区切りの開催となり、準備にも万全を期しました。

今年の出演校をプログラム順に紹介しますと、「南白石小学校合唱団」、「白石小学校スクールバンド」、「南郷小学校金管バンド」、「白石中学校吹奏楽部」「北海道警察音楽隊」の4校・1団体となります。

「南白石小学校合唱団」は市内のコンクールで優秀な成績を残す合唱団で今回で3回の出場です。「白石小学校スクールバンド」第1回からの出演を戴いています。「南郷小学校金管バンド」も第1回からの出演で両校の素晴らしい演奏に開場を埋め尽くした来場者も静かに聞き惚れていました。「白石中学校吹奏楽部」は今年も3年連続で北海道大会で金賞を受賞し10月31日「名古屋国際会議場」で「全日本吹奏楽コンクール」出場が決まった実力校で、その力強い演奏は吹奏楽の醍醐味を堪能させてくれました。

最後に出演されたのは今年で56年の歴史を誇る北海道警察音楽隊「ミュージック・パトロール2012」です。楽器を演奏しながら、ダイナミックに様々なフォーメーションを展開、華麗でスピード感あるフラッグ演技やポンポンを使ったダンス演技を繰り広げるカラーガード隊員の演技など来場者を楽しませて頂きました。

最後に、毎回開場として体育館を貸して頂き、また会場設営には大変な協力を戴いた白石中学校本間均校長先生、ネットワーク協議会、白石地区連合町内会の方々、前日からの開場設営そして当日の整理、運営にとご尽力頂き本当に有り難うございました。



■ 白石中学校吹奏楽部



■ 白石小学校スクールバンド



■ 北海道警察音楽隊



南郷友和会創立40周年行事が行われました

● 南郷友和会 会長 木村 幸男

去る、平成24年10月13日、当会創立40周年記念行事がアサヒビール園で行われました。私たち町内会は昭和47年4月札幌市政令都市への移行に伴ない区政がひかれると同時に「南郷自治会」から分離独立し「南郷友和会」として発足しました。当会は、会員数370世帯エリアは南郷通4、5丁目南北、本郷4、5丁目南です。その中心に南郷小学校があります。元気な子ども達の声が途絶えることのない文教地区です。

創立当初、この地区に住居をさだめた方も高齢とともに他の地に移った人も多く、アパート、マンションにその姿を変えてきております。

式典当日は、会長木村幸男の挨拶にはじまり、ご来賓13名を代表して白石区長堀口洋一様、白石地区連合町内会会長中澤迪也様からそれぞれ挨拶を頂きました。

続いて、初代越智政弘会長をはじめ町内会役員として貢献した14名の表彰状授与がありました。

祝賀会に入り73名の出席の前で会員による「日舞」「詩吟合奏」「ひょっとこ踊り保存会」によるお馴染み「ひょっとこ踊り」に会場は爆笑の渦に包まれました。

最後に、友和会ますますの発展を祈念し、栄通2・



■ 堀口区長様 挨拶



■ 会員による日舞・詩吟合奏



■ 日舞を舞う町内会員



■ 木村会長の挨拶

3 町内会会長大藤昭男様の音頭により、声高らかに万歳を三唱し閉会となりました。

なお、創立40周年記念誌を発刊し、町内の歴史を次世代に残すこととしました。



第9回白石地区 いきいき健康まつりを終えて

● 白石地区ネットワーク協議会 体育振興部会 部会長 坪田 敏男

今回で第9回目を迎えた白石地区いきいき健康まつりも、各单位町内会様始め、白石地区ネットワーク協議会の各種関連団体様の大変なご協力とご支援があり、盛会で無事終了させて頂き、ありがとうございました。

又、実行委員、協力員として催しの中心となりご尽力を賜り、重ねてお礼を申し上げます。

今回も、318名の参加のもと、各コーナーで体力測定に、ニュースポーツに、健康相談、整体健康体操にと、それぞれ体験して頂いた事と思います。

キッズコーナー、昔遊びコーナーでは、昔なつ

かしく思い出されたでしょうか？

最後に健康クイズを保健師に提供して頂き頭の体操もチョッピリ体験、楽しく、思い出の一日にして頂けたと思っております。

地域の皆さんとのふれあい、交流と親睦を深めて頂くひと時に寄与できましたら幸いです。

次回は、10回目を迎え、白石地区ネットワーク協議会10周年の記念すべき時です。

より一層、多くの参加者で、楽しく、交流の輪が広がり、盛会になります様期待をしたいと思います。



■ 私の体力は？



■ スカットボール楽しいね



■ 初めての竹馬



■ スカットボールうまく入るかな



厚労省・北海道・札幌市及び関係団体

白石地区「個人」「団体」 受賞おめでとうございます

本年度札幌市のまちづくり活動に貢献された功労者また、市民スポーツなど貢献された方々大変喜ばしい事です。受賞「個人功労者、団体」次の通りご紹介いたします。

個人功労賞

黒沢 昌保 氏



市) 自治振興功労者

柴 基実 氏



市) 社会教育功労者

堤 繁雄 氏
厚生労働大臣



市・区) 育成功労者

岩瀬 清宣 氏
叙勲・瑞宝双光章



危険業務従事者

川村 一男 氏
叙勲・瑞宝単光章



危険業務従事者

吉田 勲 氏
(北海道) 社会貢献



青少年健全育成功労者

長浜 正 氏



市) 交通安全運動推進委員会

加賀 靖之 氏



市) クリーンさっぽろ衛生推進連絡協議会

団体賞

南郷地区体育振興会





晴天のもと元気いっぱい 第8回 -白石・雪であそぼう in 南郷-

● 白石地区ネットワーク協議会 青少年女性部会 部会長 石藤 政昭

平成25年1月10日（水曜日）晴天のもと、地域住民の皆様や保育園、児童会館、ミニ児童会館の子ども達と総勢350名で冬の外遊びをしました。

例年この時期は雪が少なく坂や雪像造りに一苦労しますが、今年は昨年12月の大雪で逆に積雪量の多さを心配するほどでした。

会場には、早くから柏丘中学校、白石中学校、白石高校のボランティアのお兄さん、お姉さんが受けもちコーナーのチェックを入念にして受け入れは準備万端。

10時の開始花火と同時に、子ども達が詰めかけ各自、思い思いのコーナーに足早に駆けていきました。

今年は、特大な坂の「チューブ滑り」と「尻滑り」が順番待ちが出来るぐらいの人気でした。このほか、雪ソリを引っ張る「汽車ごっこ」は相変わらずの人気ので、外気温度が氷点下にもかかわらず、ほっぺたを真っ赤にして歓声を上げていたのが印象的でした。

「雪像造り」コーナーには「早来雪だるま会」から発砲スチロールの型を手に入れ雪だるま造りに挑戦しましたが、サラサラ雪で中々固まらず苦戦をしていました。

このほか、雪国ならではの入浴剤を使った「色

雪遊び」、幼児も参加した「スノーフラッグ遊び」や「スノーサッカー」、メインコーナーのゲーム遊びには「カルタ取り」「輪投げ」「ストラックアウト」など幼児を中心に賑わっていました。最後は、例年大好評のスタッフ手作りの「豚汁」を食べて冷え切った体を温めていました。

おかげさまで乳幼児や小学校低学年と地域の方々とお兄さん、お姉さんたちが世代を超えてとても楽しい時間をすごすことが出来ました。

最後に、お手伝い下さいました近隣町内会、地区社会福祉協議会、子育て支援係、関係団体、ボランティアの皆様、そして会場の提供を含め運営に全面協力して下さいました、南郷小学校職員の皆様大変ありがとうございました。



■ カワイイ……



■ 旗ト리는俺1番



■ 雪中カルタ取り

動き出した見守り活動

● 白石地区社会福祉協議会 会長 佐藤 昌幸

現在、日本は世界に例を見ない急速な勢いで、高齢化が進み、2010年では、全国の高齢化率が22.5%と超高齢化社会に突入しています。

2015年には、人口の26%、およそ4人に1人が65歳以上の高齢者、10人に1人が後期高齢者という本格的な高齢社会になると予想されています。

このような中で、一人暮らしや、高齢者のみの世帯、日中独居等の高齢者、特に虚弱高齢者が急増することが予想され、住み慣れた地域で安全・安心に暮らせるように地域全体で見守っていく環境づくりが求められています。

私達、白石地区社協では、連合町内会、民生委員・児童委員、福祉推進委員会等と協力しながら、2年前より、見守り活動を本格的に進めておりまし

たが、設立当初は、23町内会のうち、活動している町内会は、6町内会と、なかなか取り組みの理解も得られませんでした。昨年身近である、東札幌での姉妹の孤立死事件依頼、現在12の町内会が見守り活動の取り組みを始めております。

見守り活動は、特別な事と考えずに、日頃より自分の身近な所だけでも、結構ですので、(さりげない見守り) 電気がつきっぱなし、また、ポストに新聞等が溜まっているなど、何かいつもと様子が違う時に、直ぐ連絡していただけるよう、1人でも多くの方々の「気づき」があって成り立つ活動ですので、地域の皆様方のご協力よろしく願いいたします。



■ 見守り活動
講演風景

【子育て支援】『わんぱく』『ぽかぽか』『たんぽぽ』サロン、クリスマス会実施

● 白石地区社会福祉協議会 事務局長 栗山 文雄

1. 『わんぱくサロン』 第3火曜日10時より白石小学校、2. 『ぽかぽかサロン』 第2木曜日南郷小学校、3. 『たんぽぽサロン』 第4木曜日西白石小

学校いずれもミニ児童会館室で月1回開催しております(8、12月一部変更あり)。毎年12月にはクリスマス会がスタッフによる創意工夫した手作りの飾り付け、人形劇(ボードビル)、親子でハンドベル演奏等、最後にはサンタクロースが登場しサンタさんより、一人一人プレゼントをもらい、ニコニコ顔で受け取る子、泣きそうになりながら受けとっていた子、最後には可愛い笑顔をうかべ周囲のスタッフや参加者をなごやかな雰囲気にしてくれました。

■ わんぱくサロン



参加者 16組 親子32名

■ ぽかぽかサロン



参加者 18組 親子39名

■ たんぽぽサロン



参加者 17組 親子37名

お知らせ

白石会館・白石まちづくりセンターが、3月4日にリニューアルオープン！

老朽化のため建替を行っていた白石会館・白石まちづくりセンターが、平成25年3月4日（月）にリニューアルオープンします。白石地区のまちづくり活動の拠点施設として、皆様のご利用をお待ちしています。なお、白石地区社会福祉協議会（福まち）事務所も同時に移転します。

新会館
の特徴

- ・バリアフリーに配慮した最新の設備をそなえた施設です。
- ・冷房設備により、暑い時期でも快適にご利用いただけます。
- ・会館1階には広い集会室（約86畳）を、2階には会議室（約23畳）を配置しました。

所在地

・白石区本通1丁目南2番32号

詳細・お問い合わせ

・白石まちづくりセンター
電話 861-8270



会館外観図

【新会館完成予想図】



会館内観図

行事予定

- 3月4日（月）
まちづくりセンターオープンセレモニー
（テープカット） 於：白石会館
- 3月15日（金）
白石会館完成記念祝賀会 於：白石会館
- 4月
通学パトロール開始（小学校5校）
- 4月8日（月）
交通安全「早朝街頭啓発」 藤光鋼材前

- 4月27日（土）
白石地区「連合町内会定期総会」 於：白石会館
- 5月10日（金）
白石地区社会福祉協議会定期総会 於：白石会館
- 5月13日（月）
交通安全「早朝街頭啓発」 グラウンドパチンコ前
- 5月17日（金）
白石地区ネットワーク協議会定期総会
於：白石会館
- 5月24日（金）
青色回転灯装備車連絡協議会（青パトの会）
定期総会 於：白石会館

編集後記

本年度最終号となりました。今年は大変雪が多く皆様にはご苦勞のことと思います。今年も「ネットワーク」発行に際し皆様のご協力のもと今号も無事発行にいたる事が出来ました。感謝致します。今後も地域に於ける課題、まちづくりに対する情報、ご意見などがありましたらお待ちしております。

情報交流部会一同